

MB 2 - 5 0 X

記載内容訂正

と

タッチパネル制御ソフトウェアのインストール

- (1)(USB Tool for Windows 98、Windows 2000
and Windows Me Release 1.00A)
- (2)(USB Tool for Windows XP and
Windows 2000 Release 2.30)

2002年1月15日

(株)リコー

記載内容訂正と追加情報のお知らせ

記載内容の訂正

パソコンから本機の機能を制御する P . 5 6

インターフェース

正 データ長 8 [b i t s]

誤 データ長 7 [b i t s]

制御シーケンス P . 5 7

[例] 光源ランプの電源を「点灯 (入)」にする。
パソコンから送信するコマンド

正 3 0 3 0 2 1 0 D

誤 3 0 3 0 3 1 0 D

リコモンコマンド P . 5 8
ZOOM / FOCUS (A S C 、 H E X)

正 空欄 (機能しません)

誤 r 0 f 7 2 h 3 1 h 3 0 h

メニュー設定コマンド P . 6 1

クランプ幅

正 4 3 h 4 C h 5 7 h

誤 4 3 h 4 C h 5 0 h

[例] コントラストR.....

パソコンから送信するコマンド

正 30 30 50 2B 31 30 30 2B 30 2D 30 35 0D

誤 30 30 50 2B 31 30 2B 30 2D 30 35 0D

本機からパソコンに返すコマンド(状態)

正 30 30 50 2B 31 30 30 2B 30 2D 30 35 0D

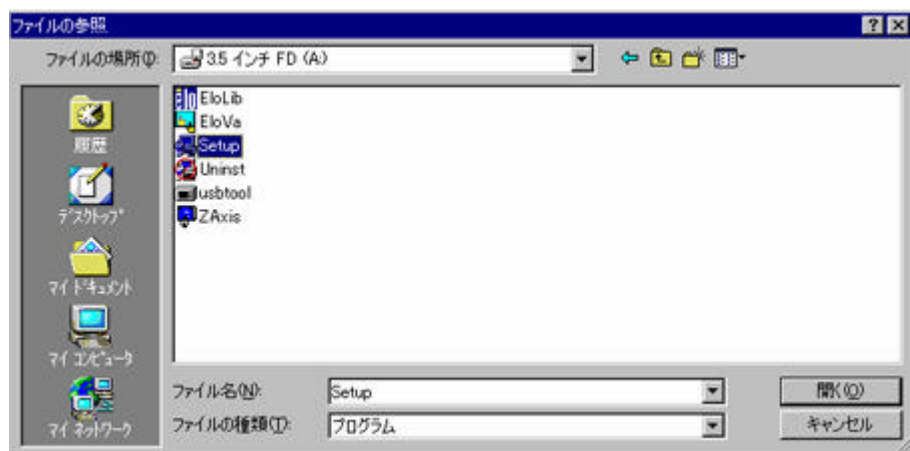
誤 30 30 50 2B 31 30 2B 30 2D 30 35 0D

タッチパネル制御ソフトウェアのインストール(1)

タッチパネル制御ソフトウェア「USB Tool for Windows Me and Windows 2000 release 1.00A」は、Windows 98 / Me / 2000環境において動作します。

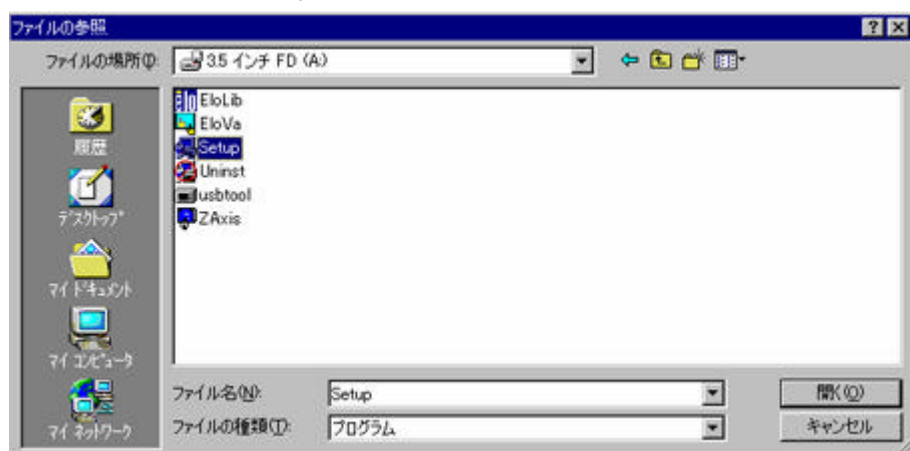
インストール

すでにタッチパネル制御ソフトウェアがインストールされていて、再インストールする場合は、タッチパネル制御ソフトウェアをアンインストールしてください。USBケーブルを使用してタッチパネルコントローラとパソコンを接続し、タッチパネルコントローラの電源を入れると、自動的にソフトウェアのインストールが始まります。



画面の指示に従って、「USB ヒューマンインターフェイスデバイス」のインストールを開始します。この作業が完了すると、タッチパネルコントローラが認識されている状態

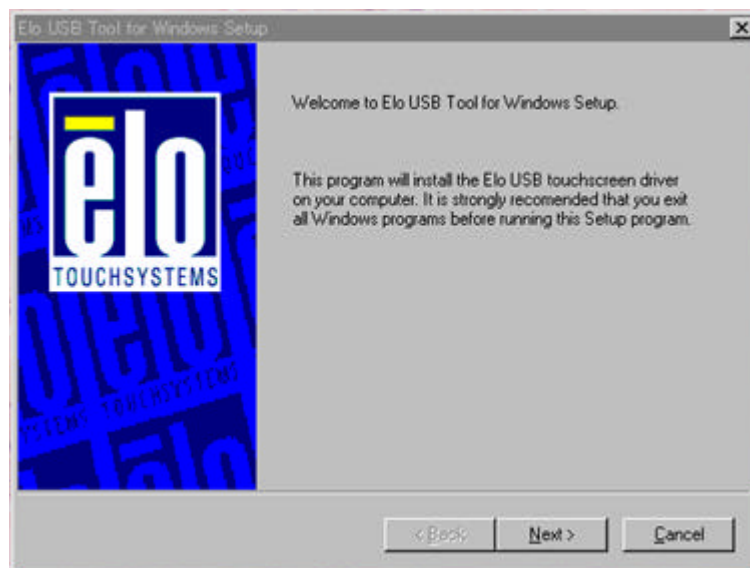
(タッチするとマウスポインタが動く状態)で、「USB Tool for WINDOWS 98 and WINDOWS 2000 1.00A」のフロッピーディスクを挿入する。「スタート」「ファイル名を指定して実行」で3.5インチ(A:)を選択し、「set up」を選択し、「開く」をクリックする。



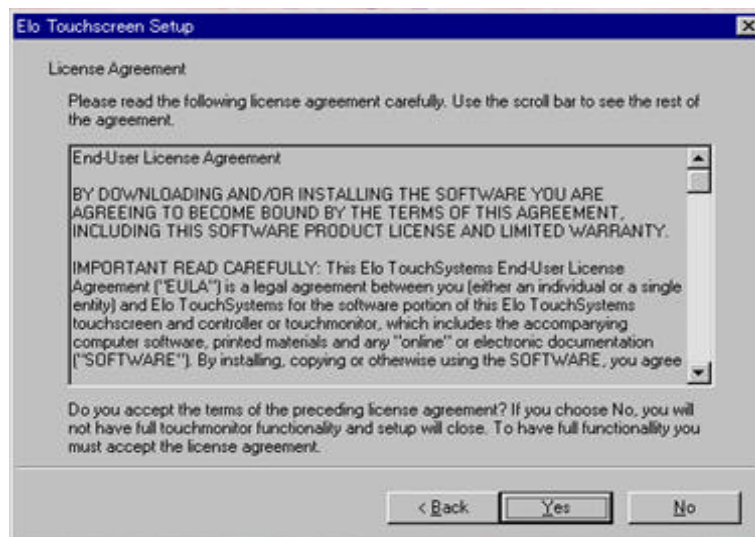
次に「スタート」「ファイル名を指定して実行」で3.5インチ(A:)を選択し、「set up」を選択し、「開く」をクリックする。



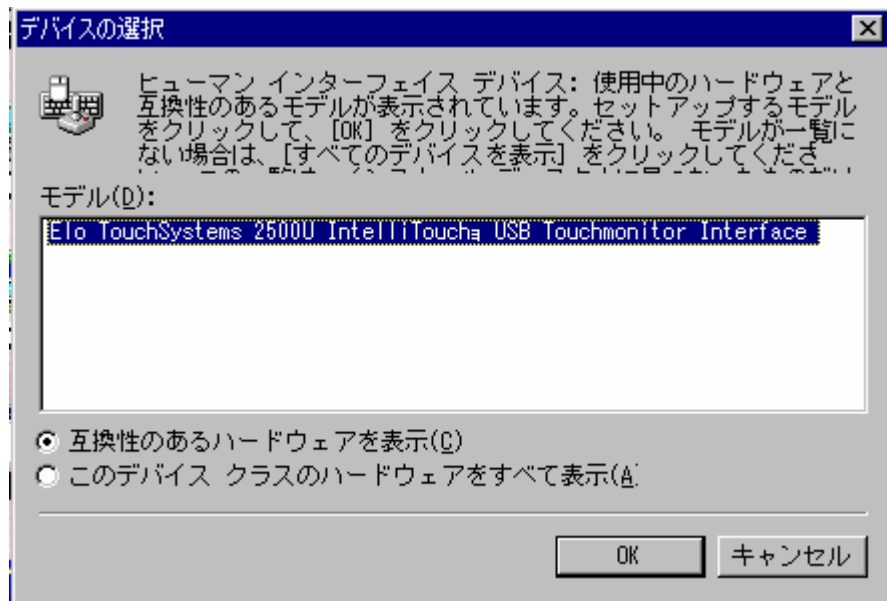
「OK」ボタンをクリックします。



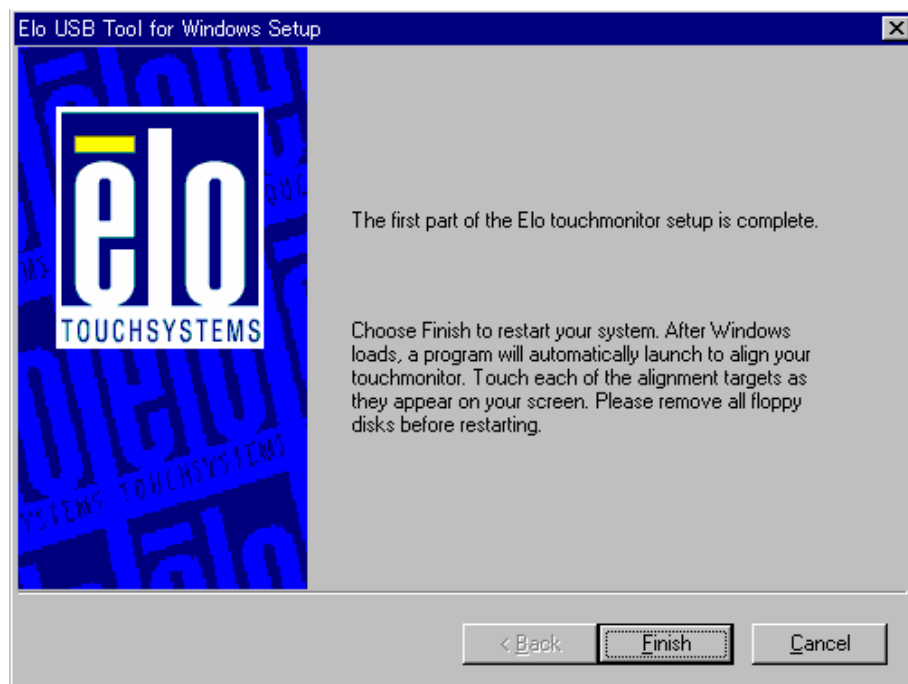
「Next」ボタンをクリックします。



「Yes」ボタンをクリックします。



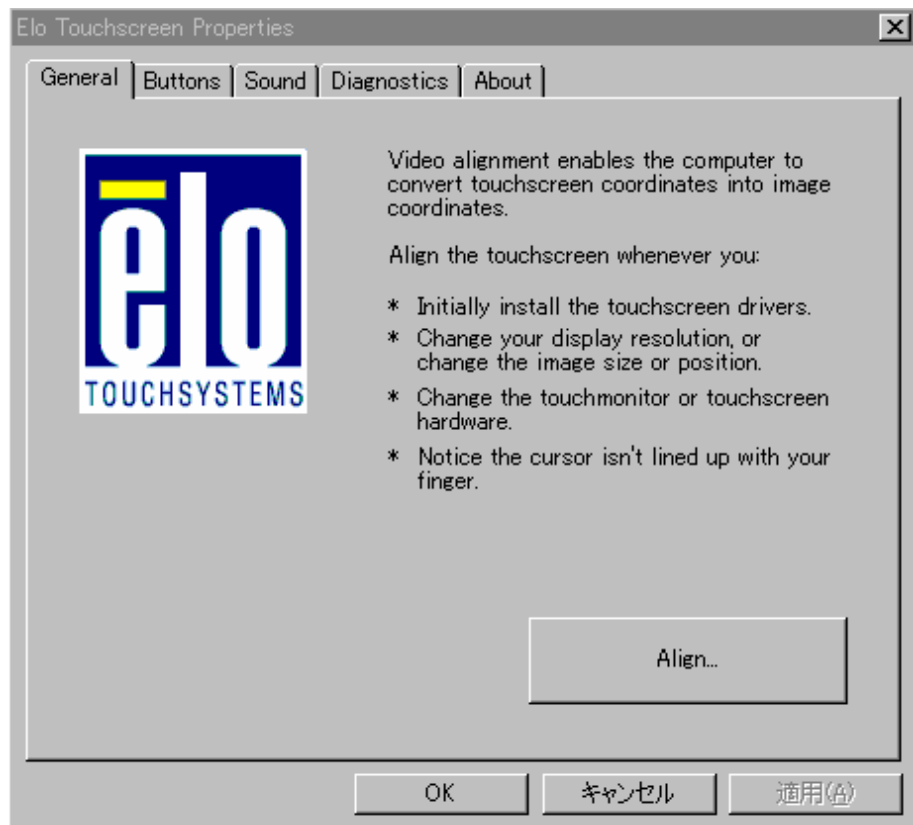
「OK」ボタンをクリックします。



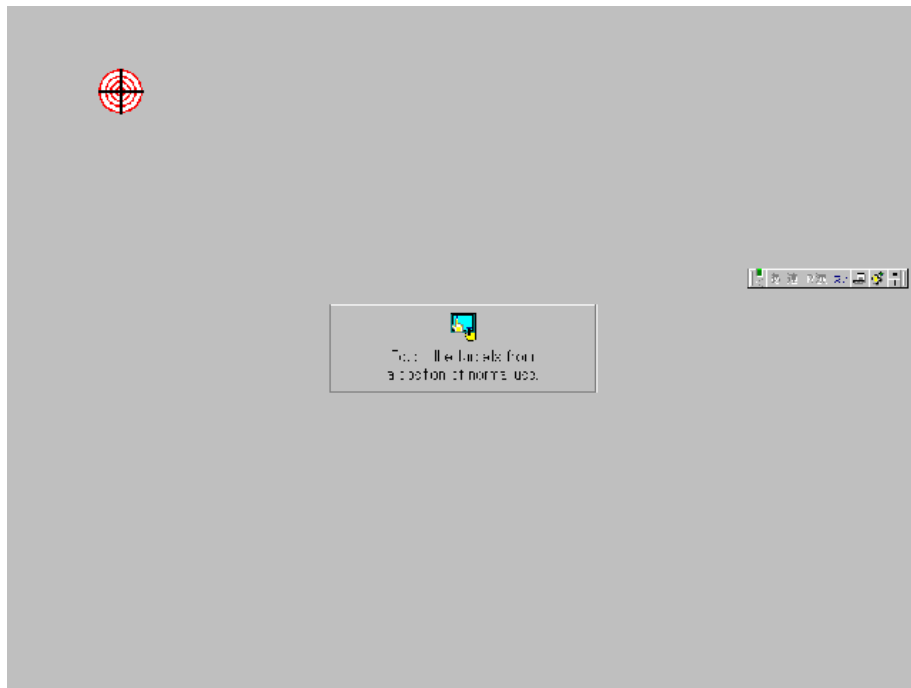
「Finish」ボタンをクリックします。



ここで行うとパソコンの再起動をうながしてくるので「はい」ボタンをクリックします。



この画面が表示された場合は、「Align」ボタンをクリックすると、下の位置補正画面が表示されます。(Windows 2000では自動的に位置補正画面が表示されます。)



画面に現れる3点（左上、右下、右上）を、実際に使用する視点から、タッチします。3点タッチ後、確認画面が表示されますので、画面上のいろいろな場所をタッチしてみて、マウスカーソルがその場所に追従するか確認できたら「YES」ボタンをクリックしてください。

補正情報は、パソコンのOSに記録されますので、一度補正すると、ディスプレイや解像度を変更しない限り、以降調整する必要はありません。

タッチパネル制御ソフトウェアのインストール(2)

タッチパネル制御ソフトウェア「USB Tool for Windows X P and Windows 2000 Release 2.30」は、Windows 2000、Windows X Pの各OSで動作します。各OSでのインストール手順に従って、タッチパネル制御ソフトウェアをインストールしてください。

すでにタッチパネル制御ソフトウェアがインストールされていて、再インストールする場合は、タッチパネル制御ソフトウェアをアンインストールしてください。

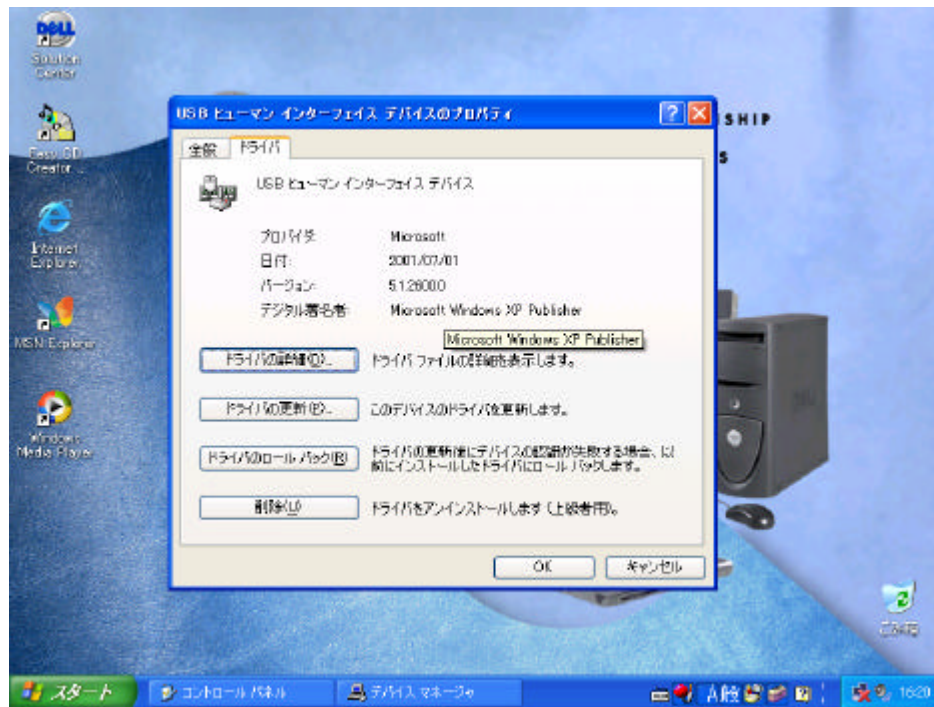
Windows X Pへのインストール

1. 本機の電源を入れ、パソコンを起動します。
USBケーブルを使用して、タッチパネルコントローラとパソコンを接続します。
自動的にソフトウェアのインストールが始まります。

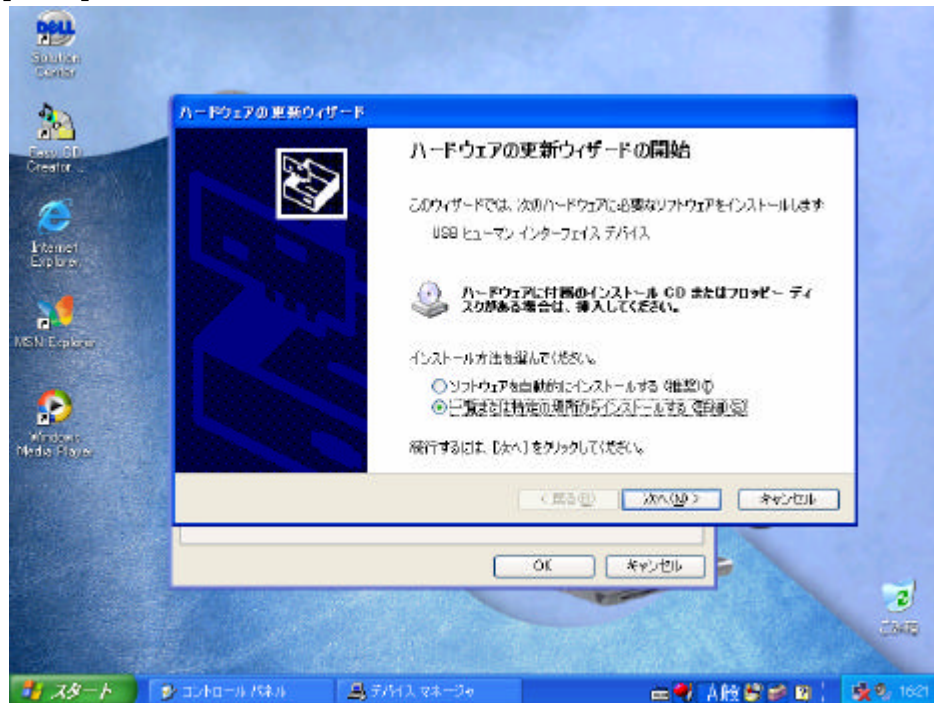


2. 画面の指示に従って、「USB ヒューマンインターフェイスデバイス」のインストールを行います。
3. コントロールパネルの [システム] [デバイスマネージャ] [USB ヒューマンインターフェイスデバイス] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。

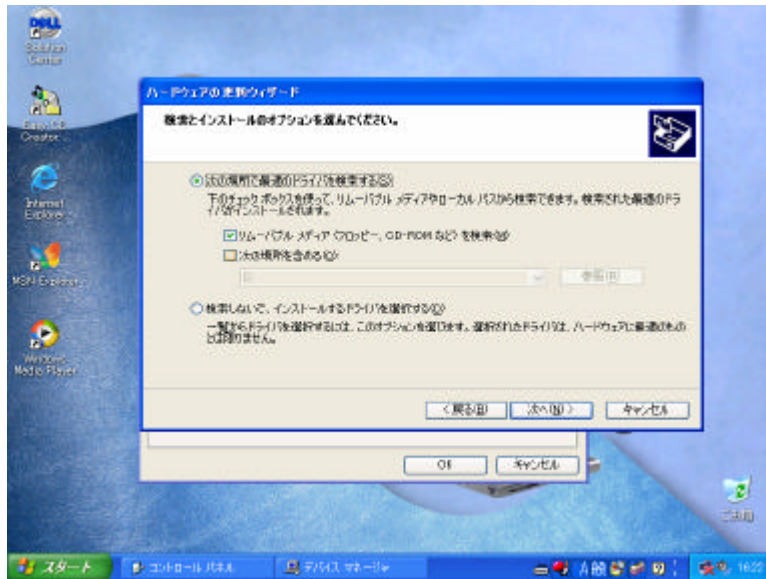
4. [ドライバ] [ドライバの更新] を選択します。



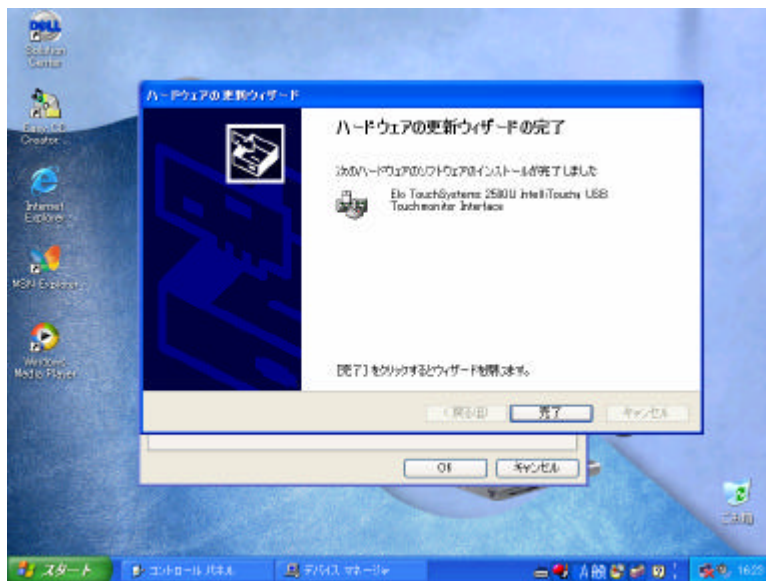
5. [次へ] ボタンをクリックします。



6. [次へ] ボタンをクリックします。



7. タッチパネル制御ソフトウェアのフロッピーディスクをフロッピードライブに挿入して、[次へ] ボタンをクリックします。



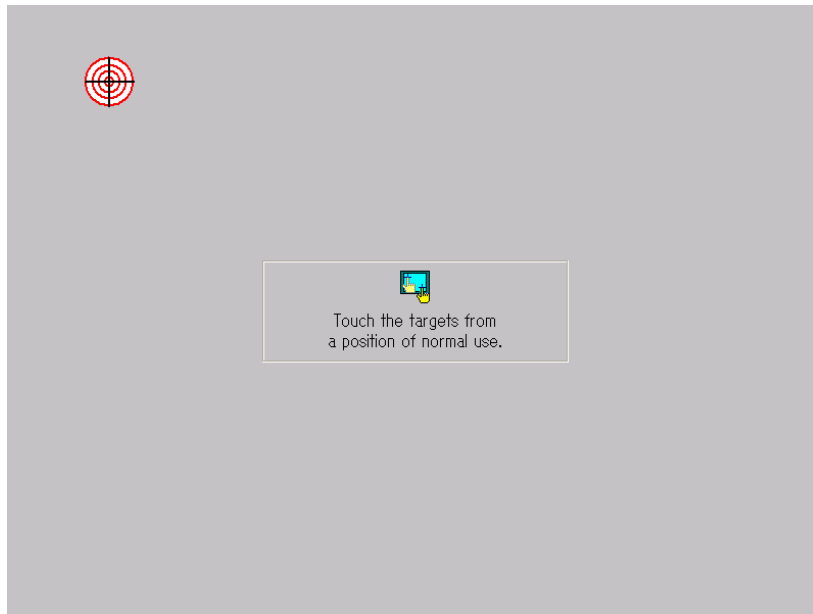
8. [完了] ボタンをクリックします。
9. ここまで進んだら、デバイスマネージャー等のウィンドウを閉じ、コンピューターの再起動を行ってください。フロッピーディスクやCD-ROMをドライブに挿入している場合は取り出し、コンピュータを再起動させてください。すぐに再起動することをおすすめします。



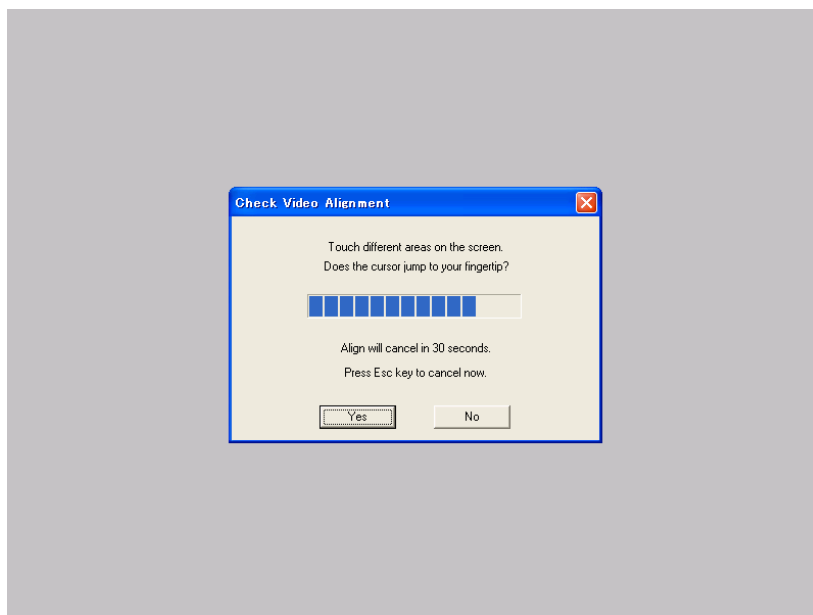
10. 再起動後、[スタート] [設定] [コントロールパネル] から Elo Touchscreenを開ける。



11. 表示画面の [Align] をクリックする。
画面とタッチパネル座標を調整する補正画面が表示されます。



12. 画面に表示される3点(左上、右下、右上、この3点を補正点といいます)を指などで押します。途中で補正を中止する場合は、<ESC>キーを押します。



13. メッセージダイアログが表示されたら、[Yes] ボタンをクリックします。
補正情報は、パソコンの OS に記録されます。一度位置補正すると、ディスプレイや解像度を変更しない限り、以降調整する必要はありません。
14. [OK] ボタンをクリックします。
これでタッチパネル制御ソフトウェアのインストールは完了です。